

ごあいさつ

わらべ館 館長 岩成 潔一

平成元年に開催された「'89鳥取・世界おもちゃ博覧会」の顕彰と「童謡・唱歌のふるさと鳥取」の拠点施設として平成7年7月7日に開館した「わらべ館」は、平成23年度に行った展示部分のリニューアルにより体験型資料を充実させ、これまで以上におもちゃと童謡・唱歌をテーマにした地域に根差した世代間交流の場となりました。

おもちゃに関する事業の中でも「おもちゃと遊びの企画展」は、当館が所蔵する時節に応じた資料、資料保護の観点から常設展等に出せない資料のほか、類似施設や玩具作家、個人コレクターの所蔵資料をお借りして、調査研究した成果の報告や発表の場と位置付けています。

その報告書として『万遊鏡』第8号を発行する運びとなりました。企画展開催に際し、資料のご提供や関連イベントに携わった方々に、心よりお礼を申し上げます。

今後も、おもちゃや遊びに関する資料収集と調査研究に努め、情報を発信してまいります。『万遊鏡』をお読みになられた皆様からご意見、ご感想をぜひお寄せ願います。

平成25年3月吉日

目次

ごあいさつ	
展示資料口絵	1
◆おもちゃと遊びの企画展	
〈会場：ギャラリー童夢〉	
おもちゃ○△□	5
水とおもちゃ	8
中国の遊びとおもちゃ	12
へビー級ですー巳年の郷土玩具ー	16
〈会場：エントランスホール〉	
平成23年度新収蔵資料展	20
うごく木のおもちゃたちー若林孝典作品展	24
〈会場：おもちゃの部屋〉	
北條土人形ーれんべえさんの世界	26
◆企画展以外のおもちゃ関連事業の紹介	28
◆わらべ館の今まで（おもちゃ関連の事項）企画展の今まで	30

本書は、わらべ館で平成24年度に開催された、おもちゃと遊びの企画展の報告書である。展示の企画は、長嶺泉子（調査・展示係専門員兼係長）が担当し、解説の確認、展示の補助は、川崎香苗同係専門員、平緒佐和同係専門員、山本繭子同係主幹が行った。報告書の作成は、長嶺が担当、川崎、平緒、山本が補足した。